

5/6号設備運用状況

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	2月							3月							4月							5月			6月			備考	
				25							18							11							1			15				
				1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	1	2	3		
5/6号設備運用状況	運用管理	1. 設備維持	DG、冷却設備等の維持 (実績) 計画的な点検の実施 (予定) 計画的な点検の実施	現場作業 6号機計画点検の実施 (2017/5/31~2018/6/1)																												5、6号機の設備維持に必要な計画点検の実施。 ・次回5号機計画点検予定時期：2018/5/21~2019/7/19
		2. 使用済燃料の冷却	5号機使用済燃料の冷却 (実績) 使用済燃料の冷却継続(2015/6/1使用済燃料プールへの燃料移動完了) (予定) 使用済燃料の冷却継続	現場作業 使用済燃料の冷却継続																												5号使用済燃料プールからの取り出しについては、1-3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しのスケジュールに影響を与えないよう実施予定。
		6号機使用済燃料の冷却 (実績) 使用済燃料の冷却継続(2013/11/29使用済燃料プールへの燃料移動完了) (予定) 使用済燃料の冷却継続	現場作業 使用済燃料の冷却継続																												6号使用済燃料プールからの取り出しについては、1-3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しのスケジュールに影響を与えないよう実施予定。	
		3. 滞留水の処理	建屋滞留水移送・処理 (実績) ・滞留水移送・処理 ・浄化ユニット設置・タンク増設・IBRO装置撤去準備工事 (予定) ・滞留水移送・処理 ・浄化ユニット設置・タンク増設・IBRO装置撤去準備工事	現場作業 滞留水移送・処理 浄化ユニット設置・タンク増設・IBRO装置撤去準備工事																												建屋内の滞留水を屋外タンクに移送後、RO装置にて処理後、構内散水。 ・2017年5月23日：実施計画変更認可申請
		サブドレンの復旧 (実績) サブドレン設備復旧方針検討 (予定) サブドレン設備復旧方針検討	検討・設計 サブドレン設備復旧方法検討																												既設サブドレンの揚水井はがれきの除去、浄化およびポンプは復旧済み。 移送ラインおよびサンプリングタンク設置済み。	

# 福島第一原子力発電所 5・6号機の現状について

(滞留水量の状況)

2018年3月29日

---

東京電力ホールディングス株式会社

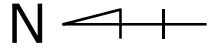
**TEPCO**

# 1. 滞留水量の状況

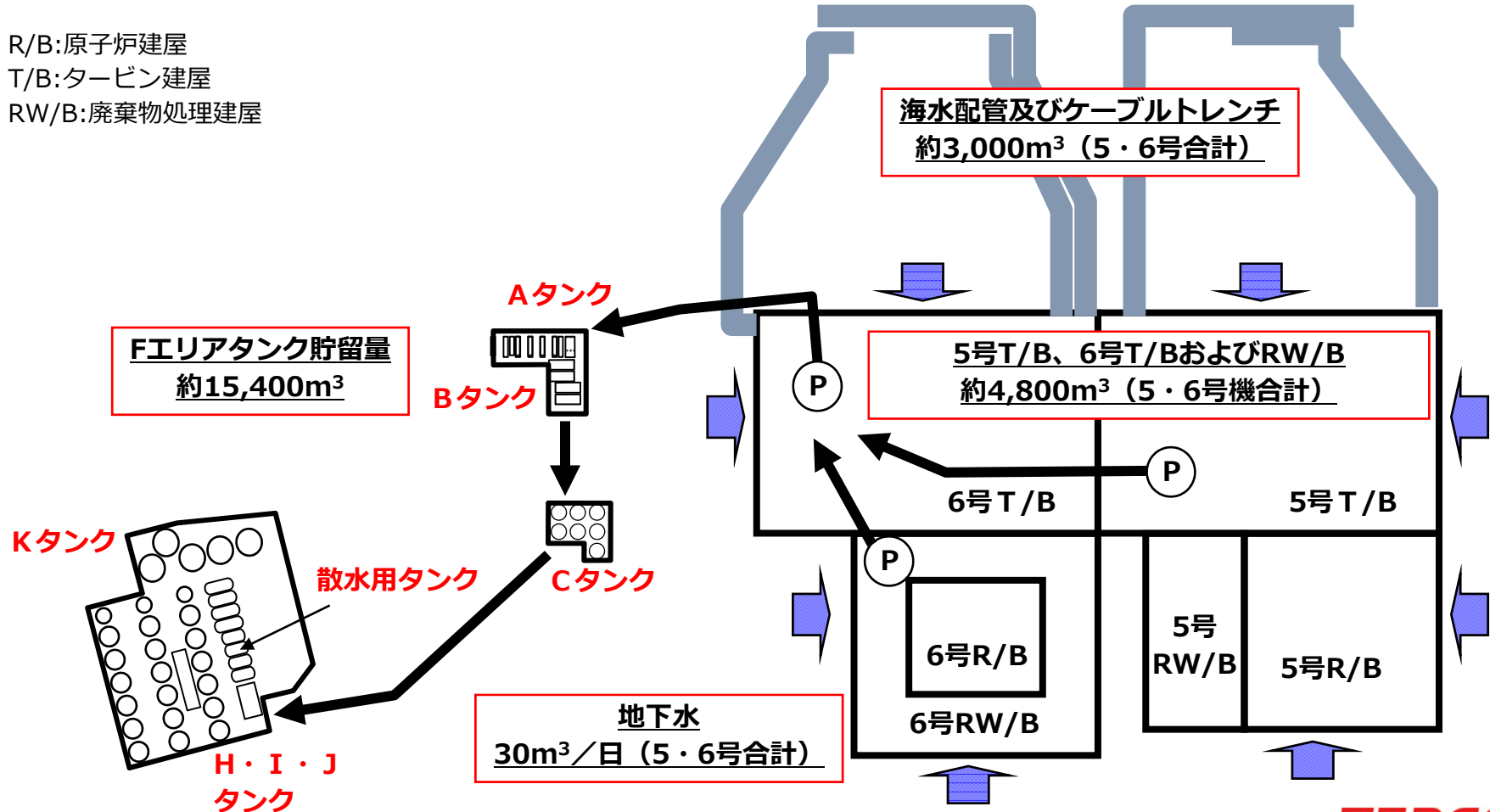
**5・6号機滞留水の合計約32,200m<sup>3</sup> (H30.3.22現在)**

メガフロート  
約9,000m<sup>3</sup> (ろ過水, 海水)

海



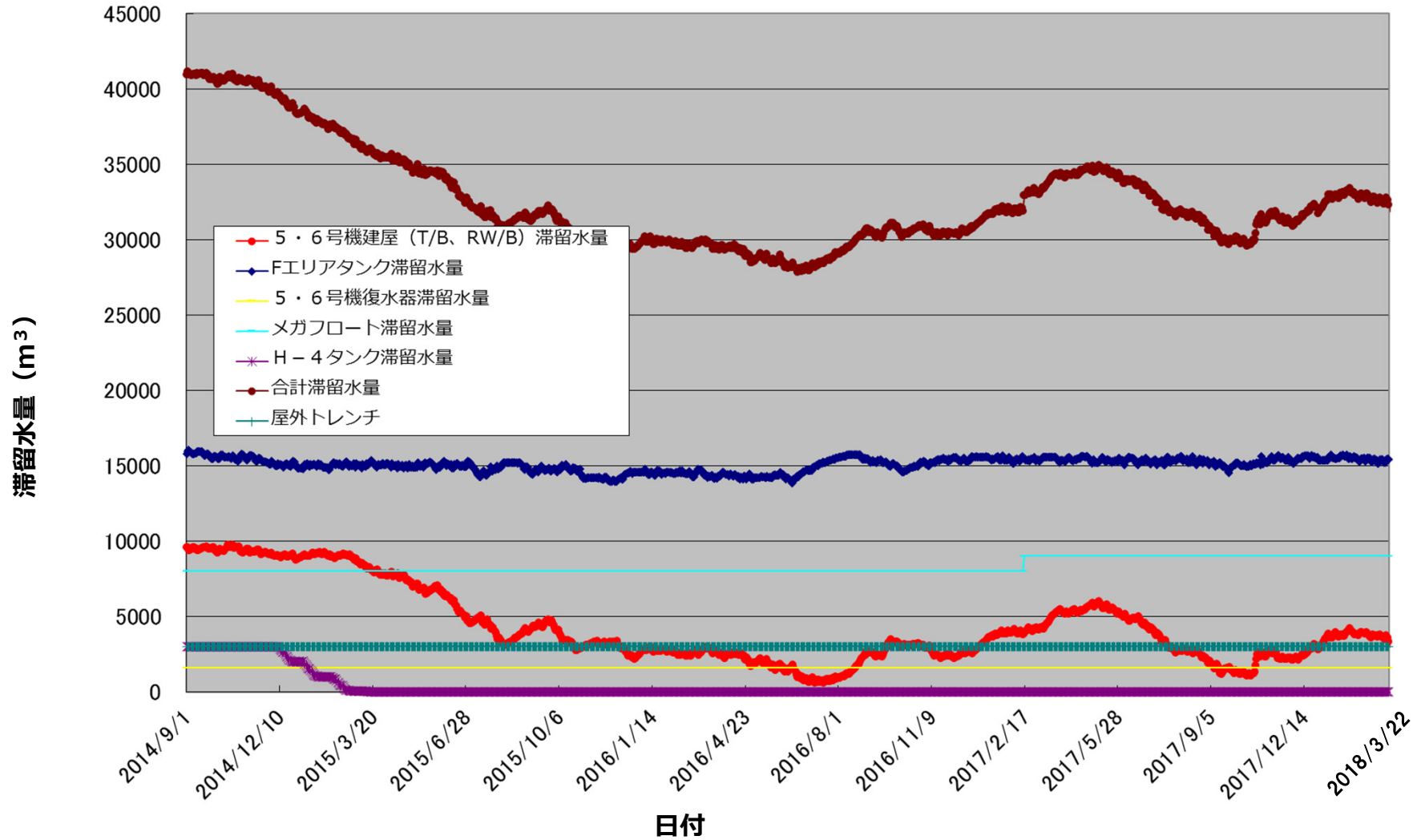
R/B:原子炉建屋  
T/B:タービン建屋  
RW/B:廃棄物処理建屋



## 2. 滞留水量の推移

- 2014年9月から2018年3月までの滞留水量の推移は以下のとおり

### 5・6号機滞留水量の推移



# 福島第一5,6号機新燃料の所外搬出について

2018年3月29日

**TEPCO**

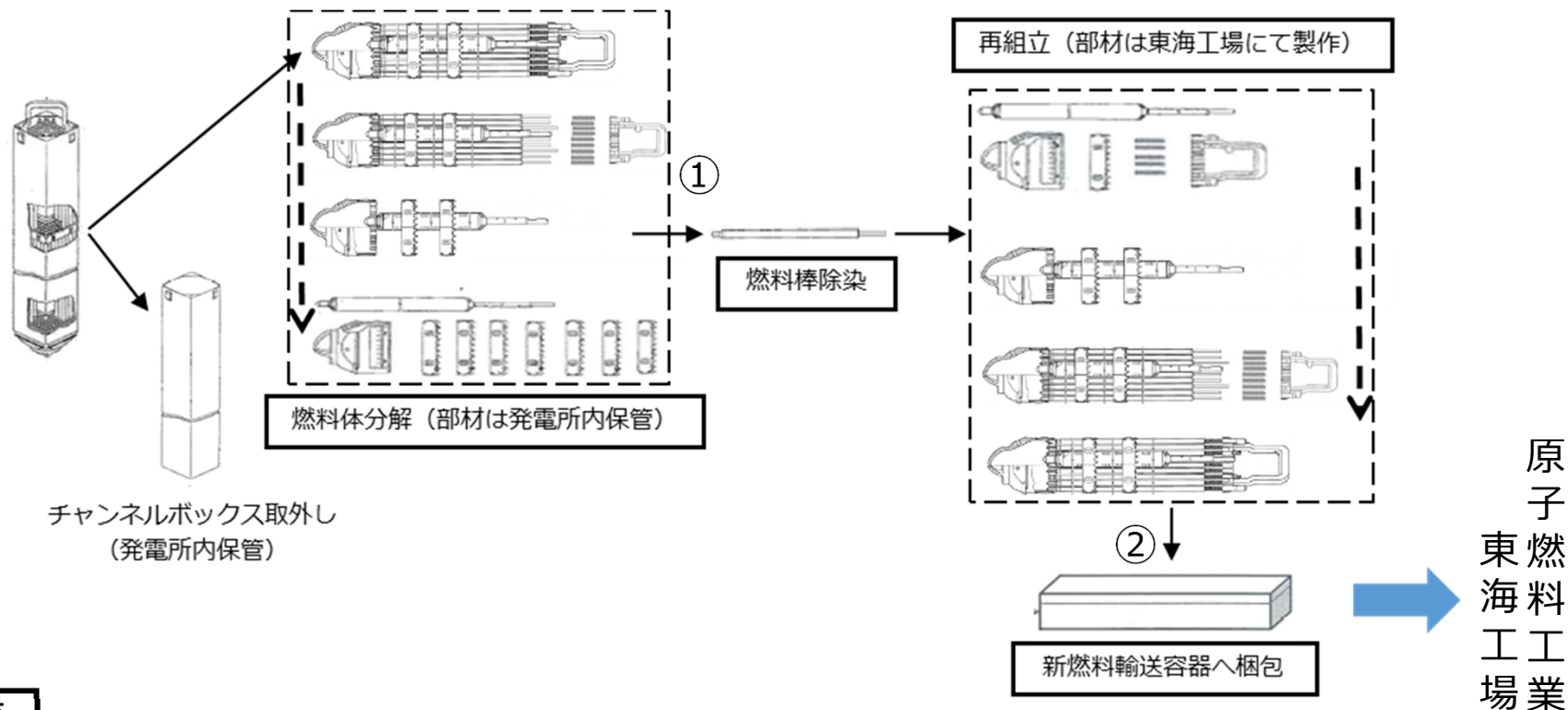
---

東京電力ホールディングス株式会社

# 1. 新燃料の搬出について

- 福島第一廃止措置等の準備を計画的に進めることを目的として、使用済燃料プールに保管中の燃料を原子炉建屋外に搬出することを検討している
- 5・6号機に保管中の新燃料（5号機168体、6号機192体）について燃料加工メーカー（原子燃料工業）へ搬出する見込みが立ったことから所外搬出を行う計画としている
- 2018年8月中旬頃から搬出準備を開始し、2018年度第4四半期から計画的に搬出をおこなう予定としている

## 2. 所外搬出作業概要



### 概要

- ① 発電所構内で燃料体を分解し、検出限界未済まで燃料棒の表面を除染
  - ② 燃料の再組立を行い、原子燃料工業東海工場へ搬出（通常の新燃料輸送に用いる輸送容器に梱包）
- 発電所での分解・除染・再組立作業は中部電力浜岡原子力発電所で実績あり
    - 福島第一では5・6号機オペフロにて水の吹き付けにより除染を実施

### 3. 今後のスケジュール

